## QuickDVDでMENUを付ける

QuickDVD(シェアウェア、試用可)を使用します。 今回は試用にしましょう。

ライセンスキー登録	×
<ul> <li>・本ソフトウェアは、シェアウェアです。</li> <li>・試用期間は14日間です(ただし、2003年04月30日を超えないこと)</li> <li>・継続して使用するためにはライセンスキーが必要です。</li> </ul>	
ユーザー名:	]
パスワード:	]
・ライセンスキーの1行目がユーザー名、2行目がパスワードになります。 ・入力はすべて半角文字で行ってください。 ・ユーザー名の先頭 8 文字, パスワードの中には0(オー)は出現しません。	
登録( <u>R</u> ) 試用する( <u>T</u> ) キャンセル( <u>C</u> )	

## 圧縮データの指定

😪 Quick DVD Eternal Ver 1.60		
ファイル(E) プロジェクト(P) チャフ %-(C) 特殊機能(	( <u>S</u> ) ∧µフ°( <u>H</u> )	
《入力データ表示》 ≫	《編集》	《DVD Contents》
(2) 入力ファイル カーソル位置再生	開始位置設定	タイトル: 01 / 00 ← → 再生
S:00001 ~ E:00001 ∧ ∨	終了位置設定	
	チャ7°ターON/OFF	
	⇒ 追加 ⇒	



(1)出力を行うフォルダを指定します。(c:¥ccc¥と仮定する) (2)入力ボタンを押して入力ファイル選択画面を開く。

入力ファイル選択 パ <sup>°</sup> 入名:			×
<pre>b. #r Trestave k * 547*(D): : A : C:</pre>	7#μφ <sup>*</sup> (P): <u>¥</u> :	7ァイル(E): VTS_01_0.IF0	
	(Ь)		5
	╦╢═┺┊ ╶╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴╴		数をかん
I♥ <u>₩1311<u> </u>1<u></u>¥R</u>	<u></u>	示 (c) 選択( <u>S)</u> +v	vt⊮( <u>C</u> )

(a) VTS!情報をチェックする。
 (b) 入力ファイル選択画面が開いたら圧縮済みデータがあるフォルダを指定します。
 (ここではDVD2Oneで圧縮したデータがあるc:¥bbb¥とします)
 (c)選択ボタンを押して画面を閉じます。

VOBファイル読み込み中	×

閉じると読込み?が始まります。しばらく待ちましょう。

Source DVD Eternal Ver 1.60     コッイル(F) コウンジックト(P) チャコやっ(C) 特殊推進的	(S)(H)	
Quick DVD Eternal Ver 1.60 ファイル(E) プロジェクト(P) チャプター(C) 特殊機能 《スカデ <sup>*</sup> ータ表示》 入力ファイル カーソル位置再生 S:00001 ~ E:15678 ∧ ∨ >*00001 (00:00:00.000) 00002 (00:00:00.000) 00003 (00:00:01.001) 00003 (00:00:01.501) 00005 (00:00:02.502) 00006 (00:00:02.502) 00007 (00:00:03.003)	<ul> <li>S) ヘレレプ(H)</li> <li>《編集》</li> <li>開始位置設定</li> <li>終了位置設定</li> <li>チャプターON/OFF</li> <li>チャプター全削除</li> <li>(3)</li> </ul>	▲□× 《DVD Contents》 タイトル: 01 / 01 ← → 再生 001:VTS_01_1.VOB 00001~***** 002:VTS_01_2.VOB *****~****** 003:VTS_01_3.VOB *****~****** 004:VTS_01_4.VOB *****~****** 005:VTS_01_5.VOB *****~15678
00008 (00:00:03.503) 00009 (00:00:04.007) 00010 (00:00:04.504) 00011 (00:00:05 005)	→追加⇒	
00012 (00:00:05.510) 00013 (00:00:06.006)	≪オフ°ション》	



読込みが終わったら、(3)「追加」ボタンを押して右欄にVOBファイルを追加します。 (4)の属性ボタンをおして設定画面を開きます。

属性の設定 属性ボタンを押すと属性設定画面が出ます。

属性設定				×
-< マニュアル設定 > <アスヘ°クト比> の4:3	<b>&lt;音声&gt;</b> ☑音声 1 有効	■音声2有効	■音声3有効	■禁止操作を解除 ■ インターリーブを排除 ■ VOB/twIDを更新
C16:9 <解像度> CD1	CUE7PCM CDolby 2Ch CDolby 5.1Ch CDTS 5.1Ch	CUE7PCM CDolby 2Ch CDolby 5.1Ch CDTS 5.1Ch	©U=7PCM ©Dolby 2Ch ©Dolby 5.1Ch ©DTS 5.1Ch	● VOB優先 ● W優先 ■ VOBUポインタ更新 ■ シームレスで強行(危険)
CHalf D1 ●自動検出	℃日本語 C英語	€日本語 C英語	℃日本語 C英語	<全タイトル(こ影響> □ ディスクを自動的(こ再生 □ VMGI(こVTS属性作成 □ U=ジョンMa、AU
(1) IFO流用(通常) > ▼VTSI情報(VTS_##_0.IFO)に合わせる (アスペクト比+音声+字幕)				□ 全タイトル共通 ○ 次のタイトルを連続再生
D:#Files#dvd-test#VIDE0_IS#VIS_01_0.IF0       4 参照(R)         1       番目の7°ログ <sup>*</sup> ラムチェインに合わせる(通常1)       PGC情報(P)         「音声情報を1個に限定       「字幕情報を1個に限定       0 知			<ul> <li>CI&gt;ト<sup>*</sup>レス再生</li> <li>Cタイトル毎に再生終了</li> <li>Cタイトル内リヒ<sup>®</sup>ート</li> </ul>	
第1音声優先(	通常) 🗾 🗍	1字幕優先(通常	( )	3) 設定(S) キャンセル(C)

(1)ここでIFO流用を行うためVTSI情報をチェックします。

(2)参照ボタンを押して本編のIFOファイルを指定しましょう。(下記、画像参照)

(3)(2)が終わったら設定ボタンを押して設定画面を閉じます。

VTSIファイル(VTS_#	#_0.IFO)選択		×
<u>パス名:</u>			
D:¥Files¥dv	d-test¥VIDE0_TS¥		
ドライブ( <u>D</u> ):	フォルダ(Ⴒ): <u>¥:</u>	7ァイル(E):	
A : C : D : E :		VTS 01 0.1F0	
	(1)		
		(2) 選択( <u>S</u> ) キャンセル( <u>C</u> )	

(1)参照ボタンを押すと上記の画面が出るので本編のIFOファイルを指定します。

(ここではc:¥bbb¥VTS\_01\_0.IFOとします)(2)閉じます。

DVDイメージ作成



の(5)DVDイメージ作成ボタンを押します。しばらく待ちます。

メニューを付ける

メニューのインボート(作成したDVDイメージに外部のメニューを追加します)	X
○A:タイトルメニューをインホ <sup>°</sup> ート ○B:サフ <sup>°</sup> メニューをタイトルメニューとしてインホ <sup>°</sup> ート	<ジャンフ°先の設定:タイトルメニュー> タイトルメニュー/サブメニュー切替
(1) © C: タイトルメニューとサフ・メニューをインホ°ート 通常(対象以外のメニュー(よすべて削除,単一タイトル用)  (3)  (3)	▲ タイトルNo. 元のコマント* 01:0
(スノ)元/#Wダ (メニュー(町)) 「YI3_01_0.* WARK 」「用#W4X14子」 (2) D: ¥F i les¥ DISC1¥VIDE0_TS¥ 参照 〈入力元フォルダ(本編側)〉 ダメイン画面の出力先フォルダ(に合わせる) D: ¥F i les¥output ¥VIDE0_TS¥ 参照 〈出力先フォルダ〉 「入力元フォルダ(本編側)に上書き D: ¥F i les¥output ¥VIDE0_TS¥ 参照	02.       0         03:       0         04:       0         05:       0         06:       0         07:       0
〈First Play設定〉 〈本編の再生方法〉 ○元のメニュー設定利用 ○次のタイトルを連続再生(最後はメニュー) ○最初にメニューを表示 ○エントドレス再生(メニューには戻らない) ○最初に本編を再生 ○タイトル毎にメニューに定る ○自動再生なし ○タイトル内リヒ゜ート(メニューには戻らない) 最初にタイトル01を再生 ▼ □最後(はサフドメニューに戻る 【□タイトル □アンクドル □ チャフ°ター】メニューを無効にする	08.00 09:0 10:0 → 昇順 ALL 1 変更なし 表示限定:Jump ・ 7rイルへ保存 7rイルから設定 (4) 実行(G) 戻る(X)

の(6)メニューボタンを押して画面を開きます。

- (1)メニューをCに指定する。
- (2)メニュー側のフォルダを指定する。(ここではリッピング時のフォルダc:¥aaa¥を指定します。)
- (3)情報取得ボタンを押します。
- (4)実行ボタンを押します。実行完了後、戻るボタンで閉じます。
- 終了

で作業終了です。ソフトを終了させます。

<u>フローチャートへもどる</u>

Copyright 2003 Takuwan